

## 開封作業，ラベル貼付け

### 1．配布物の確認（本日本配布したもの）

本日本配布したものは，以下の4つです．

#### （1）パソコン本体（ThinkPad X20）

配布物の中で最も大きい箱です．箱の側面に，ThinkPad X20の文字が印刷されています．

#### （2）ウルトラベース（UltraBase X2）

配布物の中で小さい方の箱です．箱の側面に，UltraBase X2の文字が印刷されています．

#### （3）ラベル一式

タックシール（学籍番号，氏名を印刷したもの）	7枚．
S I Eのシール（大）	1枚
S I Eのシール（中）	10枚
S I Eのシール（小）	5枚
住所のシール	2枚

#### （4）本日本配布した資料一式

不足するものがあつた場合は，近くの先生にすみやかに申し出てください．

### 2．ラベルに記名（ボールペンで）

（1）S I Eのシール（中）の余白に，学籍番号と氏名を記入してください（計10枚）．

（2）S I Eのシール（小）の余白に，小さく学籍番号を記入してください（計5枚）．

（3）住所シールの下の余白に，学籍番号と氏名を記入してください（計2枚）

### 3．テープカット

箱に付いているテープを切ります．教室内の空きスペースが少ないので，作業は慎重に行ってください．

（1）作業は，立って行います．椅子の後ろに起立してください．

（2）カッターナイフを順番に渡します．

（3）大きい箱と，小さい箱のテープを切ってください．

手を切らないように！

ナイフの刃を出し過ぎないように！

（4）テープを切り終わったら，隣の人にカッターナイフを渡してください．

#### 4. 大きい箱の開封

- (1) 大きい箱を開封します。
- (2) 大きい箱から、赤い箱（アクセサリキット）を取り出し、ウルトラベース（UltraBase X2）の箱の上に置きます。
- (3) 大きい箱から、パソコン本体を取り出します。
- (4) パソコンを支えていたダンボールは、大きい箱の中に入れます。
- (5) パソコンを袋から取り出します。
- (6) パソコンの入っていた袋は、大きい箱の中に入れます。
- (7) パソコンは、赤い箱の上に置きます。この時、落とさないように注意してください。
- (8) 作業スペースを確保するため、大きい箱は蓋をして椅子の上に置きます。

(9) 赤い箱（アクセサリキット）の上面左下に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。

(10) パソコンの上面にS I Eのラベル（大）を貼ります。貼り方は自由ですが、パソコンを開いたとき、相手からS I Eのラベルが逆さまにならないように貼ると良いでしょう。

(11) パソコン本体の背面（パソコンを裏返して）に、住所のシールを貼ります。

(12) 裏返したパソコンは元に戻し、ウルトラベース（UltraBase X2）の箱の上に置きます。パソコンを落とさないように注意してください。

(13) 赤い箱は、パソコンの上に置きます。

(14) 赤い箱を開きます。

(15) バッテリーを取り出します。

(16) バッテリーの背面に、S I Eのラベル（小）を貼ります。

(17) 赤い箱の中にマニュアル類の入った袋があります。これを取り出し、開封します。

(18) ソフトウェアセレクションCDのプラスチックケースに、S I Eのラベル（中）を貼ります。

(19) リカバリCDの袋に、S I Eのラベル（中）を貼ります。

(20) スタートガイドに、S I Eのラベル（中）を貼ります。

(21) ユーザーズリファレンスに、S I Eのラベル（中）を貼ります。

(22) マニュアルおよびCDは、袋に入れた後、赤い箱に戻します。

(23) 赤い箱から、ACアダプターを取り出します。袋等がついている場合は、これを取り除き、袋等は赤い箱の中に入れておきます。

(24) ACアダプターに、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。

(25) 赤い箱から、ACケーブルを取り出します。

(26) ACケーブルのアダプター側のプラグに、S I Eのラベル（小）を貼ります。袋等がついている場合は、これを取り除き、袋等は赤い箱の中に入れておきます。

(27) ACケーブルをACアダプターに差し込み、机の上に置きます。

- ( 2 8 ) 赤い箱から、電話ケーブルを取り出します。袋等がついている場合は、これを取り除き、袋等は赤い箱の中に入れておきます。
- ( 2 9 ) S I E のラベル ( 小 ) を貼ります。
- ( 3 0 ) 電話ケーブルは、赤い箱の中に入れておきます。
- ( 3 1 ) 赤い箱は、蓋をしてパソコンの下に置きます。
- ( 3 2 ) パソコンにバッテリーを取り付けます。取り付けるときは、パソコンを裏返して赤い箱の上に置きます。
- ( 3 3 ) バッテリーの電極の付いていない側を先にパソコンに差し込み、電極側を押し込みます。

電源は、まだ入れないでください！

- ( 3 4 ) バッテリーを取り付けたら、外れないようにスライドスイッチをロックします。
- ( 3 5 ) 裏返したパソコンを元に戻し、パソコンの上に赤い箱が来るように置きます。
- ( 3 6 ) 赤い箱を、大きい箱に入れ、大きい箱の蓋が開まるように収納してください。
- ( 3 7 ) 大きい箱の側面に保証書がついています。袋の封を開けて、保証書を取り出してください。
- ( 3 8 ) 保証書の右側に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。
- ( 3 9 ) パソコンの背面にセロテープで貼り付けてある Mac Address の紙を外します。
- ( 4 0 ) Mac Address の紙を開くとシールが付いています。これを保証書の右上に、貼り付けてください。
- ( 4 1 ) ウルトラベース ( UltraBase X2 ) の箱の側面に、Serial Number が記述されています。これを保証書の上部の余白に記入してください。
- ( 4 2 ) 借用書の学籍番号と氏名だけを記入してください。
- ( 4 3 ) 借用書の ( 1 ) の 3 つの項目 ( 機械番号、Mac Address、Serial Number ) に、該当する番号を記入してください。
- ( 4 4 ) 保証書は回収します。回収の方法は、会場の指示に従ってください。
- ( 4 5 ) 大きい箱は、通路に出します。具体的な方法は、会場の指示に従ってください。

## 5. 小さい箱の開封

- ( 1 ) パソコンは机の上に直接置き、小さい箱はパソコンの上に置いてください。
- ( 2 ) 小さい箱を開封し、ウルトラベースを取り出します。
- ( 3 ) ウルトラベースを袋から出し、袋は小さい箱の中に入れます。
- ( 4 ) ウルトラベースの背面に、S I E のラベル ( 中 ) を貼ります。
- ( 5 ) ウルトラベースの背面に、住所のシールを貼ります。
- ( 6 ) ウルトラベースは、背面が下になるようにパソコンの上に置きます。
- ( 7 ) 小さい箱は、ウルトラベースの上に置きます。
- ( 8 ) ウルトラベースのマニュアルを袋から取り出し、S I E のラベル ( 中 ) を貼ります。
- ( 9 ) ウルトラベースのマニュアルは、袋に入れ、さらに小さい箱の中に入れます。

( 1 0 ) 小さい箱の蓋を閉めます .

( 1 1 ) 小さい箱は , 通路に出します . 具体的な方法は , 会場の指示に従ってください .

## Windows セットアップ作業

### 1. ウルトラベースの取付け

(1) ここから先の操作は、着席して行います。

(2) ウルトラベースをパソコンに取り付けます。この時、パソコンにACアダプターが付いたままウルトラベースを取り付けると、破損します。

ACアダプターがパソコンに接続されていないことを必ず確認してください！

(3) ウルトラベースは、CD-ROMドライブ側が前になるように、机の上に置きます。

(4) パソコンを持ちます。この時、パソコンの手前の部分が下になるように、奥が1cm程度上になるように傾けて持ちます。

(5) パソコンを傾けたまま、パソコンの手前の部分をウルトラベースの手前の爪に引っ掛けます。

(6) 傾けていたパソコンをゆっくり水平に戻し、カチッと音が出るまで奥の部分を押し込みます。

この操作は説明が難しいので、会場で、具体的な操作を見せます。

(7) ACアダプターをパソコンに接続します。

(8) ACアダプターのACプラグを各自の机に付いているコンセントに接続します。

(9) パソコンの手前に付いているスライドスイッチを両側に広げると、パソコンが開きます。

(10) キーボードの下の部分に、学籍番号と氏名が印刷されたタックシールを貼ります。

(11) 電源を投入します。

### 2. Microsoft Windows へようこそ

(1) マーリンが登場するので、しばらく説明を聞きます。

(2) トラックポイント(キーボード上の赤い出っ張り)を使ってマウスカーソルを[次へ(N)]の位置まで移動します。

(3) [次へ(N)]をクリックします。クリックするときは、キーボードの下部に3つボタンがあります。赤い線のついている、左側のボタンを素早く押して離します。

### 3. 使用許諾契約書

(1) IBM プログラムのご使用条件は、[同意します]を選択します。

同意します(C)

同意しません(O)

(2) Microsoft(r) Windows(r) Millennium Edition は、[同意します]を選択します。

同意します(A)

同意しません(D)

( 3 ) [ 次へ(N) ] をクリックします .

#### 4 . 登録先

( 1 ) 登録先は , [ いいえ 今は登録しません ] を選択します .

はい , オンライン登録します (R)

いいえ , 今は登録しません (I)

( 2 ) [ 次へ(N) ] をクリックします .

#### 5 . インターネット接続のセットアップ

( 1 ) インターネット接続のセットアップは , [ 今回はインターネット接続を構築しません ] を選択します .

他のサービス提供者との既存のインターネット・アカウントを使用します . (U)

今回はインターネット接続を構築しません . (D)

( 2 ) [ 次へ(N) ] をクリックします .

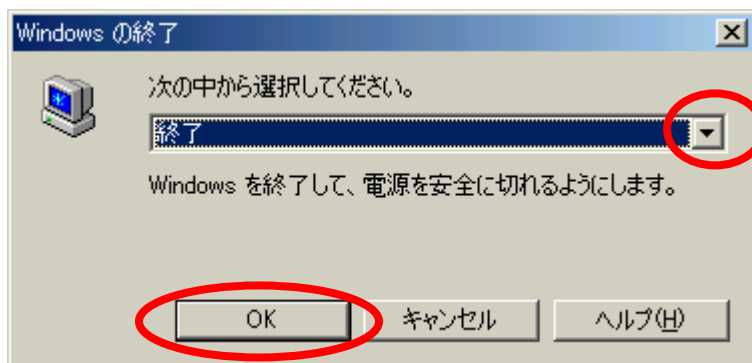
#### 6 . セットアップの完了 ( 約 2 分 )

( 1 ) [ 完了(E) ] をクリックします .

#### 7 . 片づけ

( 1 ) [ スタート ] [ Windows の終了 ] の順にクリックします .

( 2 ) をクリックし , 終了を選択します . [ OK ] をクリックします .



( 3 ) しばらくすると , 電源が切れます .

#### 8 . 自宅への持ち帰りについて

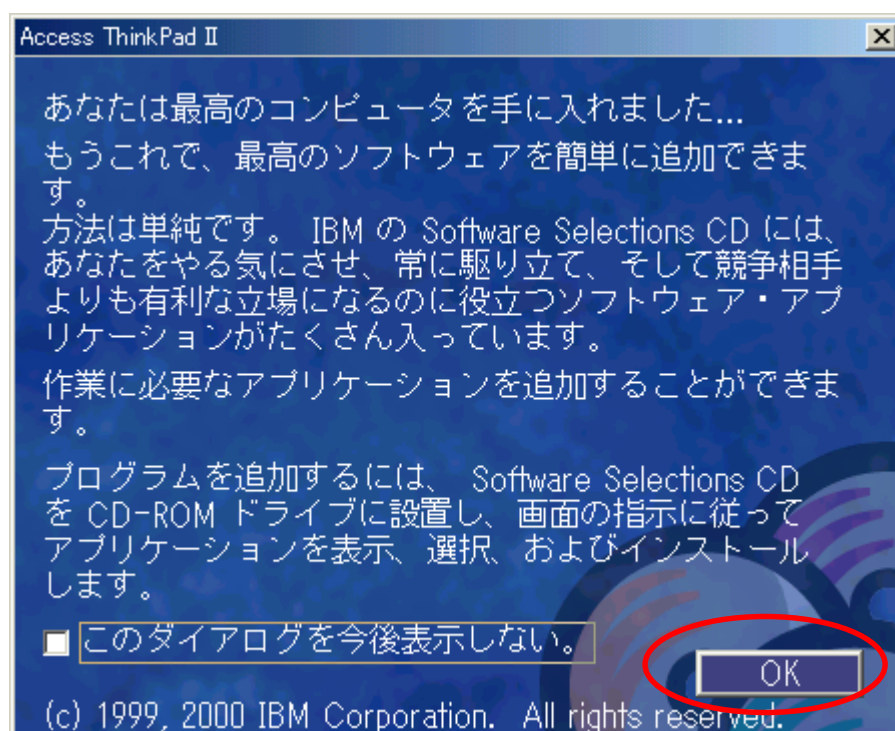
本日配布したものは , 9 月 日 ( ) までに自宅へ持ち帰るようにしてください . 一度にすべてを持ち帰ることは難しいと考えられます . 分けて持ち帰るようにしてください .

導入教育が終了するまでは , 毎日 , パソコン , ウルトラベース , AC アダプターを忘れないように持参してください . 忘れた場合 , 実習ができません .

## パソコンの基本操作

### 1 . Access ThinkPad

( 1 ) [ スタート ] [ Access ThinkPad ] の順にクリックします . [ OK ] をクリックします .



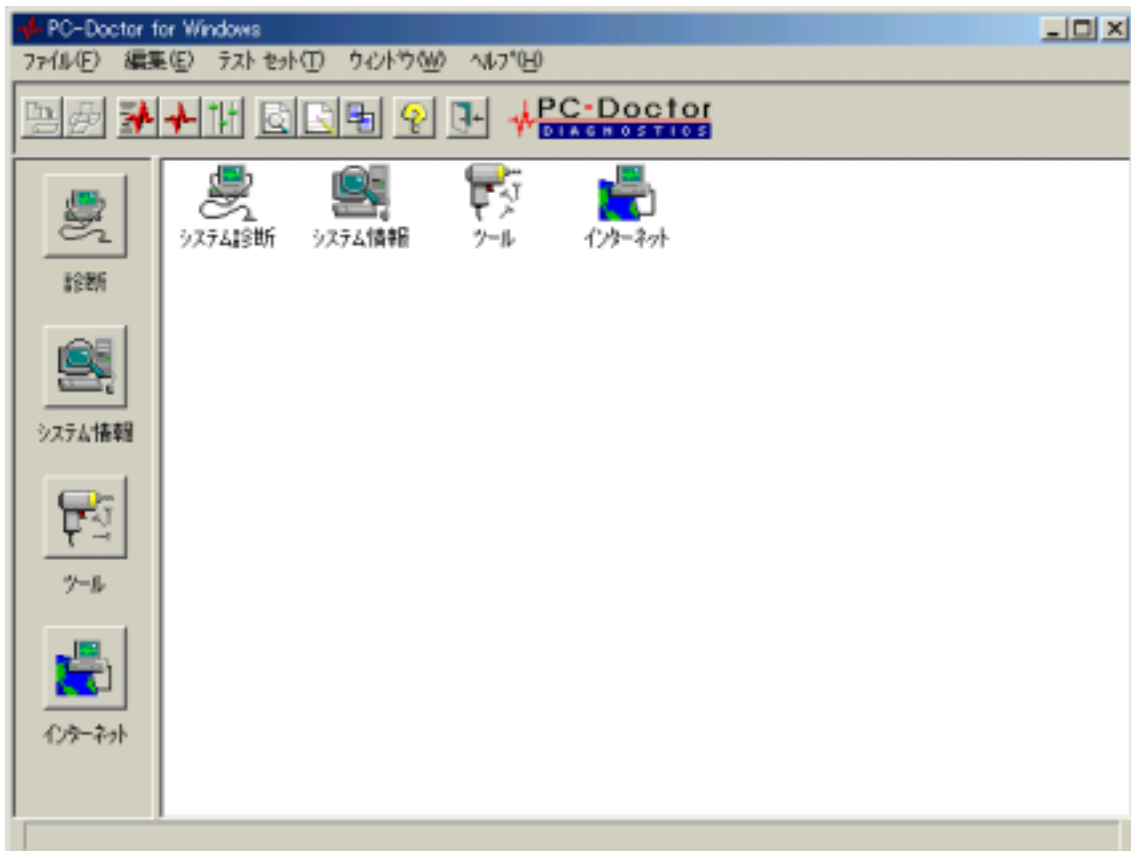
( 2 ) Access ThinkPad を使って、基本操作の説明を行ないます。具体的な操作は、パソコンを使いながら説明します。



( 3 ) ウルトラベースの取り付け、取り外しに関する注意をします (口頭にて)。

## 2 . PC-Doctor

( 1 ) [ スタート ] [ プログラム ] [ PC-Doctor ] [ PC-Doctor for Windows ] の順にクリック  
します .



( 2 ) PC-Doctor を使って , C P U , メモリ , ディスプレイ等の動作確認を行います . な  
お , ディスクも確認すべきですが時間がかかるので , 授業時間内では省略します . 具体的  
な操作は , パソコンを使いながら説明します .



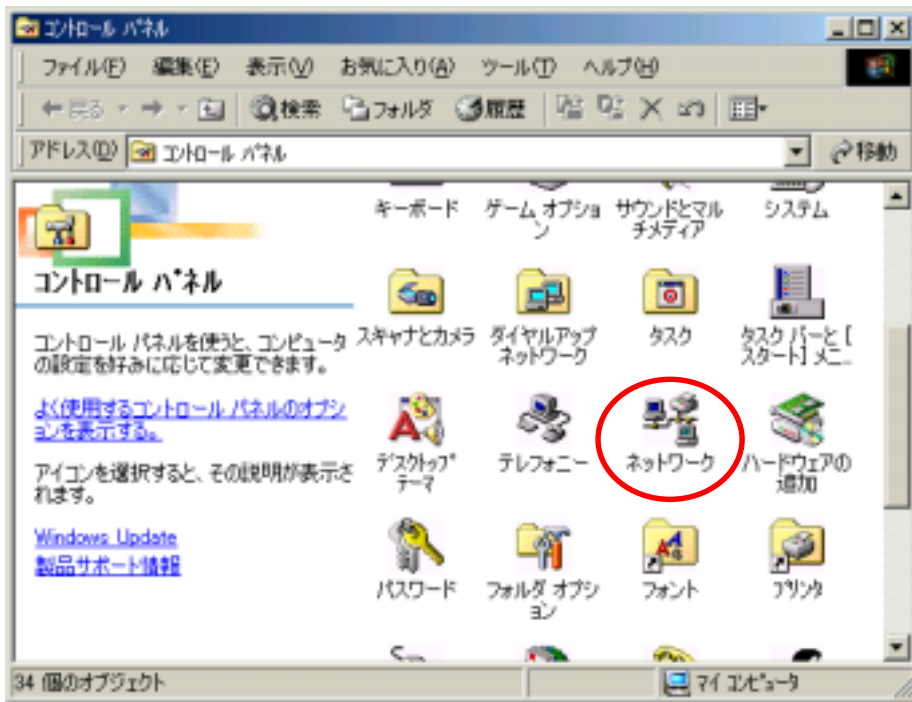
## LAN（有線）のセットアップ

### 1. LANケーブルの接続

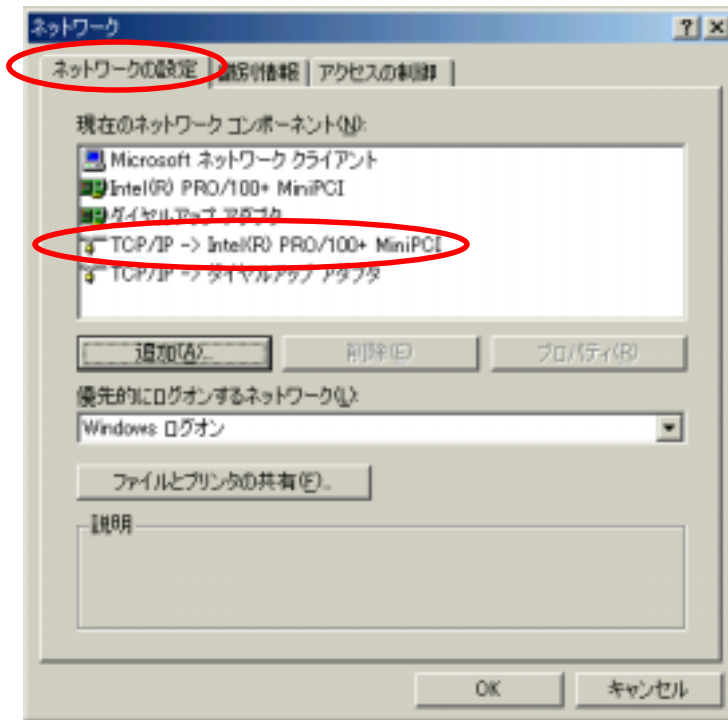
- (1) LANケーブルをパソコンに接続します。
- (2) LANケーブルの取り扱いに付いて、諸注意を行います。

### 2. ネットワークのセットアップ

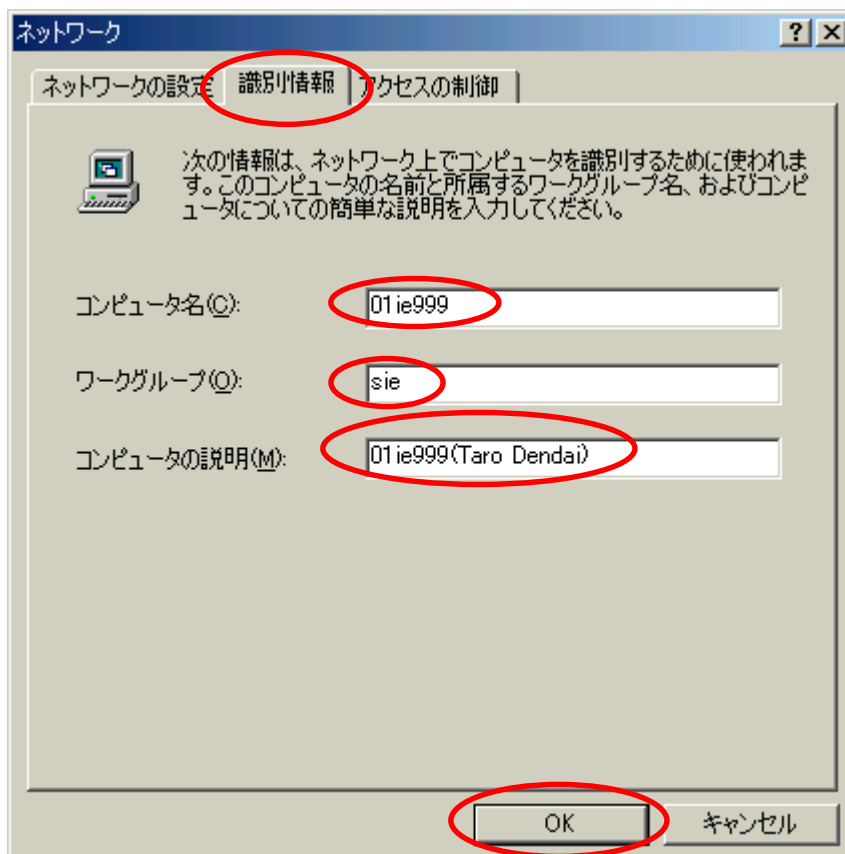
- (1) [スタート][設定][コントロールパネル]の順にクリックします。
- (2) [ネットワーク]のアイコンをダブルクリックします。



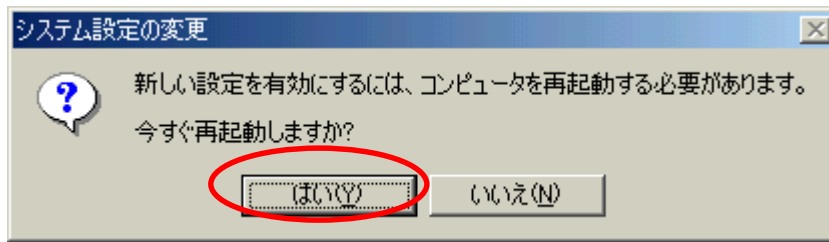
- (3) [ネットワークの設定] タブをクリックし、現在のネットワークコンポーネントの中から [TCP/IP -> Intel(R) PRO/100+ MiniPCI] をクリックします。



(4) [ 識別情報 ] タブをクリックします . [ コンピュータ名 ] の欄は , 学籍番号を入力します . [ ワークグループ ] の欄は , sie を入力します . [ コンピュータの説明 ] の欄は , 学籍番号と氏名 (ローマ字) を入力します . [ OK ] をクリックします .



(5) 再起動しますかは , [ はい ] をクリックします .



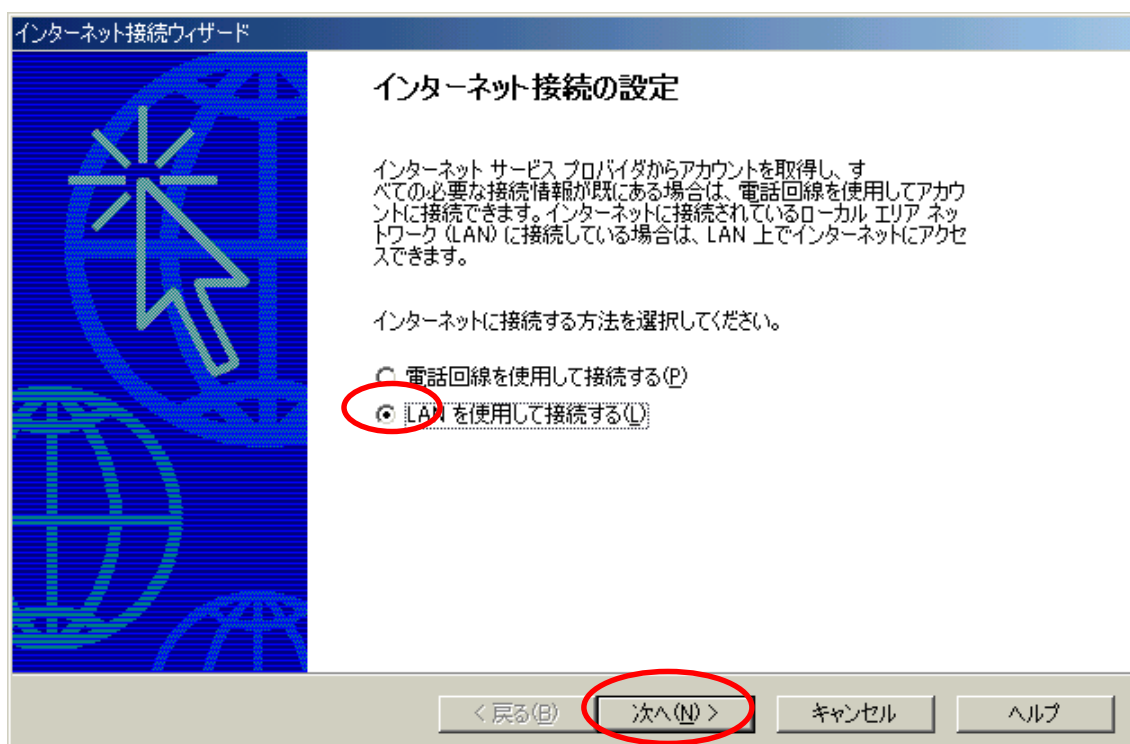
## ブラウザ (IE) のセットアップ

### 1. インターネット接続の設定

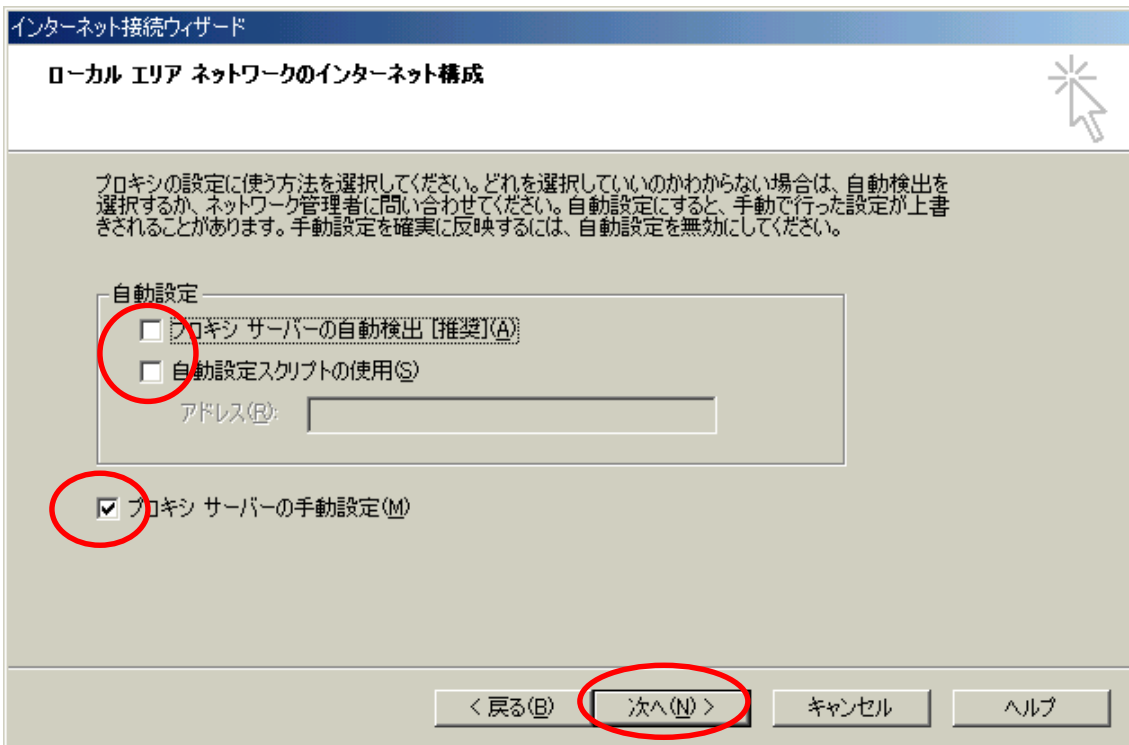
(1) デスクトップ上の [ インターネットに接続 ] のアイコンをダブルクリックします .



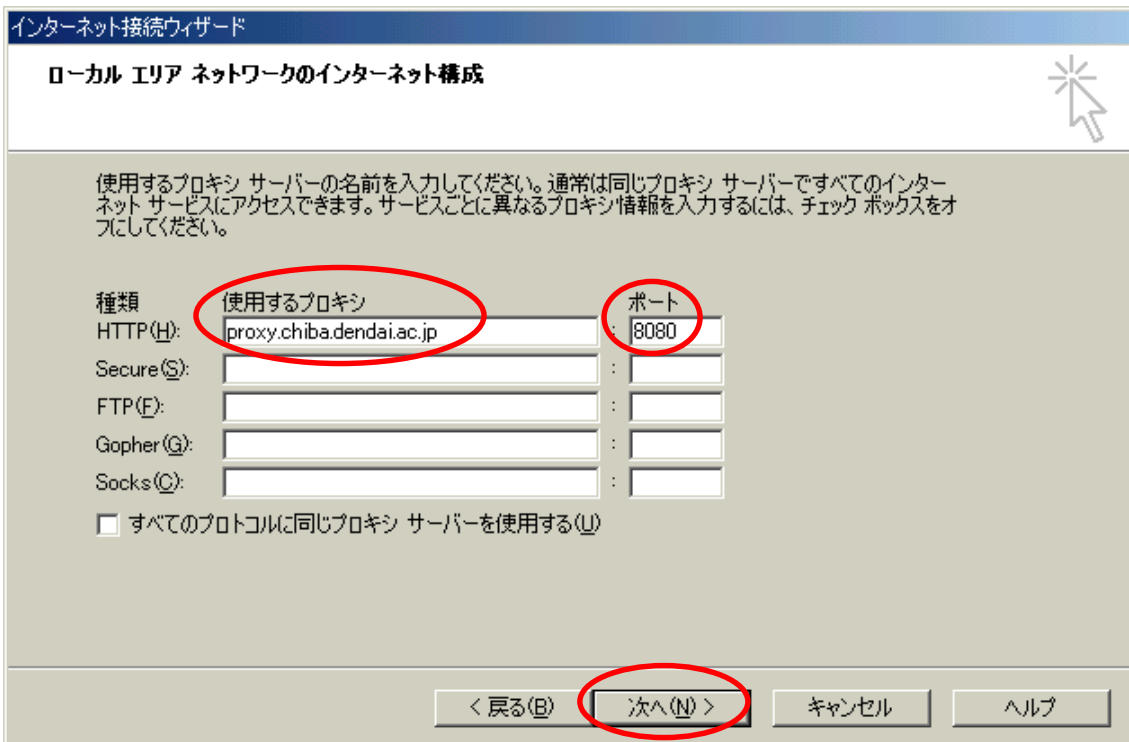
(2) インターネット接続の設定は , [ LAN を使用して接続する ] を選択します . [ 次へ(N) ] をクリックします .



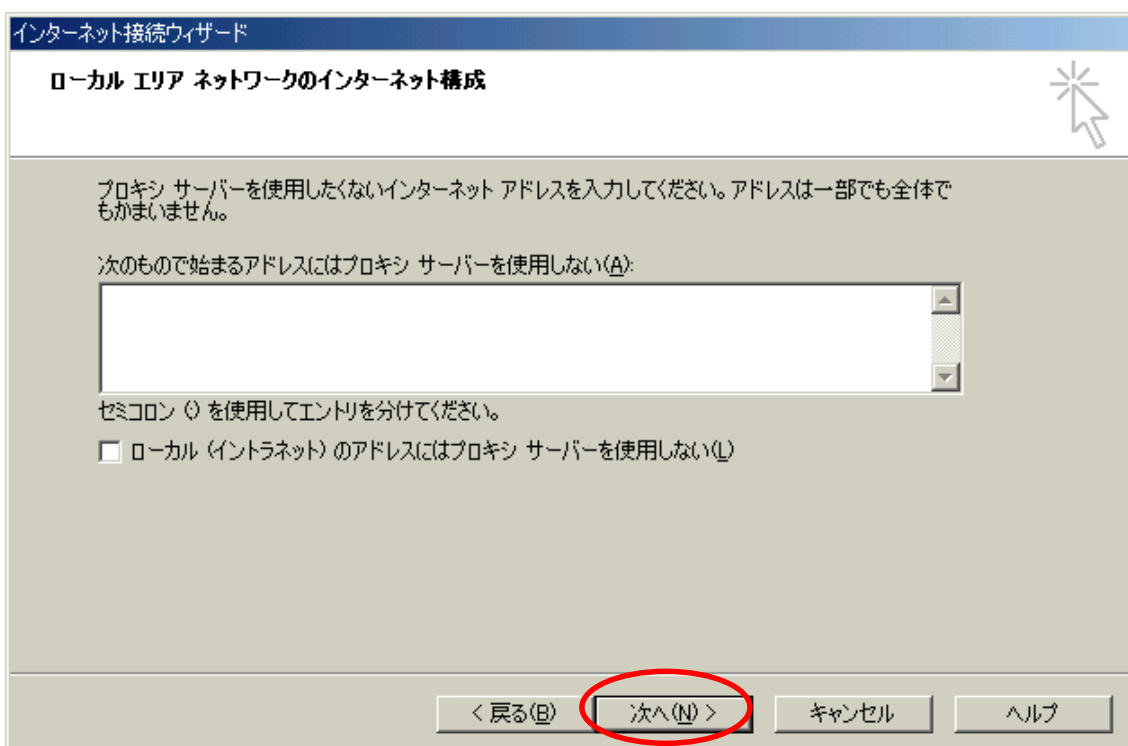
(3) ローカルエリアネットワークのインターネット構成は , [ 自動設定 ] のチェックを外し , [ プロキシ サーバの手動設定 ] をチェックします . [ 次へ ] をクリックします .



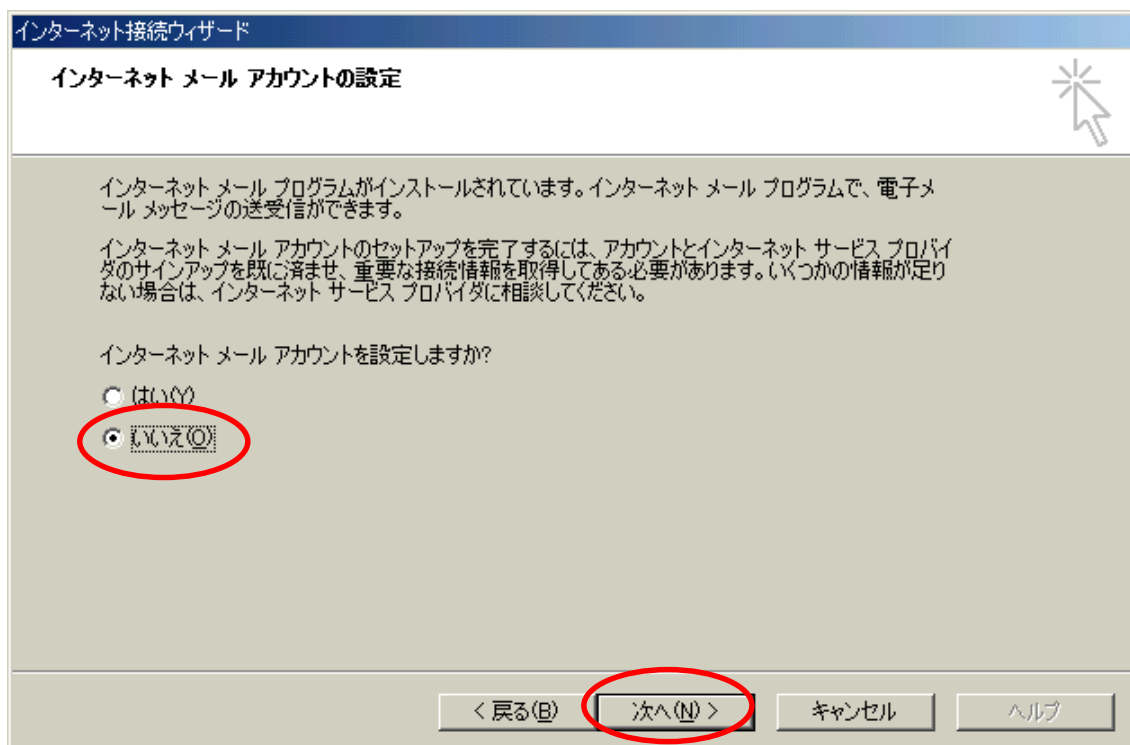
( 3 ) HTTP の欄は , 使用するプロキシに [ webproxy.sie.dendai.ac.jp ] を , ポートの欄は , [ 8080 ] を入力します . [ 次へ ] をクリックします .



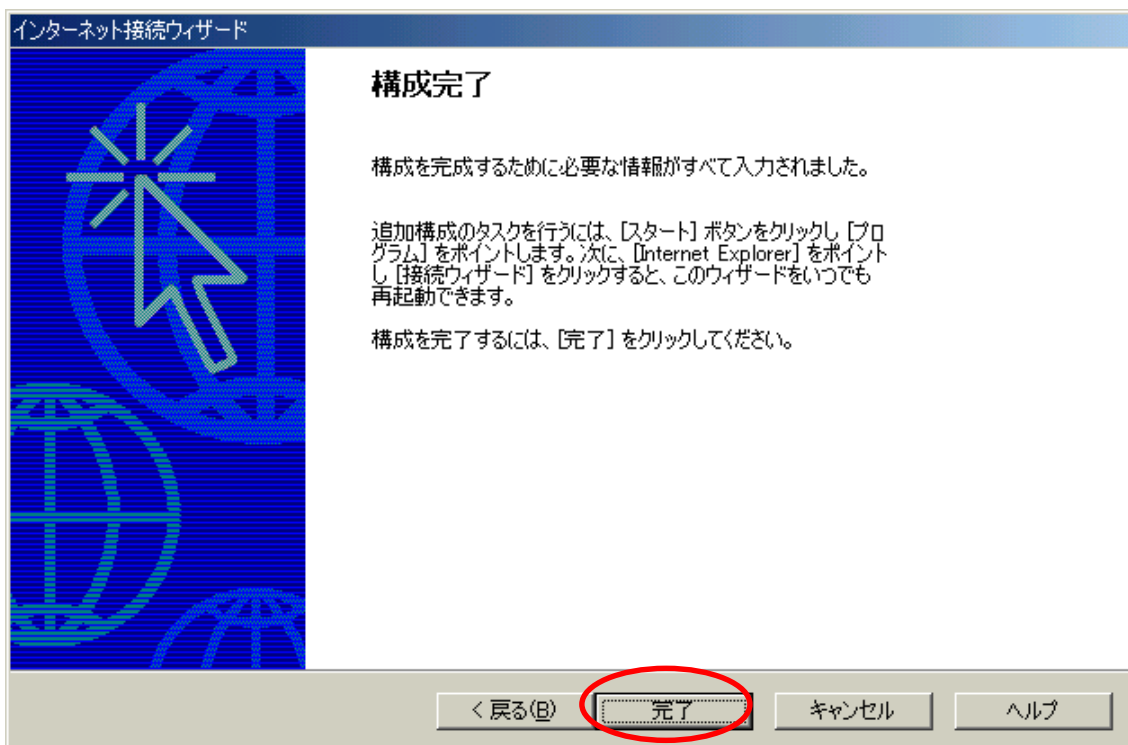
(4) [次へ] をクリックします。



(5) インターネットメールアカウントの設定は、[いいえ] を選択します。[次へ(N)] をクリックします。



(6) [完了] をクリックします。



## 2. インターネットエクスプローラ (IE) の起動

(1) デスクトップ上の [Internet Explorer] のアイコンをダブルクリックします。



(2) msnのWebページが表示されます。表示内容は、以下の図と違っていません。



(3) アドレスに <http://www.dendai.ac.jp/>を入力し、東京電機大学のホームページを表示してみましょう。

